

沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 実施要領

1 目的・趣旨

この要領は、「沼津市商工業振興ビジョン」策定から5年が経過し、計画期間が満了となることから、「沼津市商工業振興ビジョン」を改定するため、現在の本市の産業の現状やこれまでの取組の振り返り、市内産業を取り巻く環境の変化や市の計画や施策の整理、体系化を含め、データ収集や高度な分析が必要であることから、策定支援業務を委託する事業者を選定するための企画提案について定めることを目的とする。

業務の実施に当たっては、十分な経験とノウハウ、客観的かつ専門的な情報収集分析、及び調査結果の取りまとめに関する高度な専門性が求められるとともに、新たな視点や社会資源の活用の提案とその検討を行う積極性が求められるため、プロポーザル方式（※）により契約候補者を選定する。

この要領は、「沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託契約候補者選定に係るプロポーザル」の実施及び参加方法について、必要な事項を定めるものである。

※もっとも優れた提案をした者を本要領に従い契約候補者として選定し、契約候補者の提案内容を踏まえた仕様書を別途調製の上、地方自治法施行令 167 条の2 第1 項第2 号による随意契約を締結するものである。

2 契約の概要

- | | |
|----------|------------------------------------|
| (1) 業務名 | 沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託 |
| (2) 業務内容 | 別紙「沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託 公募仕様書」のとおり |
| (3) 履行期間 | 契約締結日から令和8年3月31日まで |
| (4) 契約金額 | 提案限度額 6,512,000 円（消費税及び地方消費税を含む） |

3 問い合わせ・書類提出先

沼津市産業振興部産業政策課（〒410-8601 沼津市御幸町16番1号 沼津市役所内）
担当 稲葉、荒木、土橋
電話 055-934-4744 FAX 055-933-1412
E-mail sangyo@city.numazu.lg.jp

4 参加資格要件

次の各号のいずれかに該当する者は、本プロポーザルに参加する資格を有しない。なお、契約候補者の決定後契約締結までの間においても、以下の項目に該当した場合は契約候補者の決定を取り消すことがある。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者（更生開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）

に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）

- (3) 沼津市暴力団排除条例（平成 24 年条例第 22 号）第 2 条第 1 号に規定する暴力団、同条第 2 号に規定する暴力団員等又はこれらと密接な関係を有する者
- (4) 沼津市工事請負契約等に係る入札参加停止等措置要綱に基づく入札参加停止措置を受けている者
- (5) 国税及び沼津市税の滞納がある者
- (6) 令和 2 年度以降、地方公共団体の総合計画又は商工観光のいずれかに関わる計画を策定若しくは改定業務（アンケート調査業務のみの実績は除く。）の受託実績を有しない者

5 契約候補者選定スケジュール

内容	期間
募集開始	令和 7 年 4 月 7 日（月） ホームページに掲載
質問受付	令和 7 年 4 月 11 日（金） 17 時までに電子メールで
質問回答	令和 7 年 4 月 15 日（火） 17 時までにホームページに掲載
参加申込書及び企画提案書の提出	令和 7 年 4 月 17 日（木） から 令和 7 年 4 月 25 日（金） 17 時まで（必着）
プロポーザル参加承認及び審査案内通知	令和 7 年 4 月 30 日（水） までに電子メールで
審査（書類選考またはプレゼンテーション）	令和 7 年 5 月 8 日（木） 予定
選定結果の通知	令和 7 年 5 月 9 日（金） 予定
契約締結	令和 7 年 5 月中旬 予定

6 質問受付・回答

(1) 質問方法

本業務委託の内容等についての質問は、質問受付期間中に、電子メール・FAX（様式任意）により提出する。会社名、担当者名、電子メールアドレス、電話番号、FAX 番号を併記すること。質問提出先は「3 問い合わせ・書類提出先」のとおり。

なお、プロポーザル実施手順等についての質問は随時電話等で受け付ける。

(2) 回答方法

業務の内容等に関する質問については、質問者匿名にて沼津市ホームページ上で回答を掲載する。

7 プロポーザルへの参加申込書及び企画提案書の提出

本手続きは、参加申込及び企画提案書等の書類を同時に提出するものである。

(1) 提出期限

令和 7 年 4 月 17 日（木） から令和 7 年 4 月 25 日（金） 17 時までとする。

(2) 提出方法

以下の書類を用意し、「3 問い合わせ・書類提出先」へ提出（郵送可）すること。提

出にかかる様式等については、沼津市ホームページからダウンロードすること。

また、沼津市入札参加資格者名簿に登録されている事業者は、(3) ⑧⑨⑩⑪⑫は不要である。

なお、参加申込後、参加を取りやめる場合は企画提案書等の提出期限までに参加辞退届（様式2）を提出すること。辞退しても今後不利な扱いを受けることはない。

(3) 提出書類

① 参加申込兼誓約書 1部（様式1）

② 会社概要 1部（様式は任意だが1種類とする。パンフレット等でも可）

③ 企画提案書 5部（様式自由）

④ 実施体制調書 5部（様式3）

⑤ 同種業務実績表 5部（様式4）

⑥ 工程表 5部（様式5）

⑦ 見積書（押印不要） 1部（様式自由）

※見積金額は消費税及び地方消費税（10%）を含む額とし、契約上限額以下の金額とすること。

⑧ 暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書 1部（様式6）

⑨ 登記簿謄本等 1部（申込日から3か月以内に発行されたもの）

・法人登記している事業者は、履歴事項全部証明書の写し

・個人事業者の場合は、代表者身分証明書の写し

⑩ 財務諸表

・法人登記している事業者は、（直近事業年度の「貸借対照表」、「損益計算書」、「株主資本等変動計算書」）

・個人事業者の場合は、直近事業年度の青色申告書又は確定申告書

⑪ 納税証明書（申込日から3か月以内に発行されたもの。課税のあるもののみ提出）

ア 沼津市法人市税納税証明書（最新の事業年度のもの）

イ 沼津市固定資産税納税証明書（最新のもの）

ウ 国税納税証明書（「法人税」及び「消費税及び地方消費税」について）

・法人登記している事業者は「その3」又は「その3の3」を提出

・個人事業者の場合は「その3」又は「その3の2」を提出

⑫ 使用印鑑届兼委任状（様式7）

参加申込から請求まで使用する印鑑を押印。社印（角印）は任意だが、代表者印（丸印）の押印は必須とする。

また、参加申込から請求までを、本社ではなく支店や営業所に委任する場合は、「営業所等に事務を委任する場合」の記入を必須とする。

(4) 提出書類に関する注意事項

企画提案書の提出書類は、以下の点に注意して作成すること。

① 提出書類のうち、③～⑥については、すべて自社名（ロゴマーク等を含む。）を入れないこと。（入っている場合は受け付けない）

② 提出書類は、日本工業規格A4で作成する。A4以外のサイズを用いる場合は、A4サイズに折りたたむこと。

③ 企画提案書は、10ページ以内で作成すること。

- ④ 企画提案書は、見やすいもの、わかりやすいものとする。特に実施方法は、具体的に記載し、手順等を簡単なフローなどで示すこと。
- ⑤ 本業務委託の目的を達成するため、契約上限額の範囲で、できうる限りの提案を示すこと。また、本件の受託者選定において、プロポーザルを採用する点にかんがみ、業務概要に示す本市の要求事項にとらわれず、参加事業者の専門性を活かした指摘や提案に努めること。
- ⑥ 見積書は、提案する実施項目の費用が分かるように内訳を記載すること。
- ⑦ 提出後の提案内容の修正は一切認めない。

8 プロポーザルへの参加承認通知

参加申込書類の確認後、プロポーザル参加の認否を電子メールにて通知する。参加を承認した事業者には、審査案内（プレゼンテーション実施の有無、日時及び開催場所）についても併せて通知する。

なお、申込書類を提出したにもかかわらず、プロポーザル参加承認の通知期限までに認否の連絡がない場合は、通知期限日の17時までに「3 問い合わせ・書類提出先」へ電話で問い合わせること。

また、参加不承認の場合は、市にその理由の説明を求めることができる。

9 選考

(1) 選考方法

企画提案書等提出書類（及びプレゼンテーション）の内容を基に、「沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託契約候補者選定委員会」において総合的な評価を行い、契約候補者を選定する。

(2) プレゼンテーションを実施する場合

・発表時間は、1参加者について15分程度を予定している。また、発表後、質疑応答の時間を5分程度設ける。日時、会場、当日のプレゼンテーションの順番等は、参加承認通知時に併せて通知する。

・プレゼンテーションにスライドを使用する場合、パソコンは各自で用意すること。なお、プロジェクタ及びスクリーンは市で用意する。必要な場合は事前に連絡すること。

・プレゼンテーションで説明する参加者は、業務担当予定者を含み3名までとする。

・プレゼンテーションの際には、自社名を明かしてはならない。

(3) 評価項目

別表「評価項目」のとおり

10 選考結果の通知

契約候補者選考後、すみやかに、沼津市ホームページ上にて結果を公表する。なお、参加者自身の評価については、契約締結後、市にその理由の説明を求めることができる。

11 参加者の失格

次のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- (1) 企画提案書等の提出期限までに提出しなかったとき。

- (2) プレゼンテーション指定時間に来場しなかったとき。
- (3) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき。
- (4) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき。
- (5) 選定結果に影響を与えるような、不誠実な行為があったと市長が認めたとき。

12 契約

市は、契約候補者と協議し、契約候補者が提案した内容を反映した仕様書を調整のうえ、契約を締結し、すみやかに契約結果を沼津市ホームページ上で公表する。なお、本プロポーザルは、参加事業者の企画力、提案力、業務遂行能力などを審査するものであるから、仕様については、契約時に再度精査するものとする。

ただし、選定された事業者が以下の規定するものに該当することとなった場合は、契約を締結しない。なお、この場合は、次順位の者と協議するものとする。

- (1) 「4 参加資格要件」の各号のいずれかに該当したとき。
- (2) 提出書類に虚偽の記載をしたことが判明したとき。
- (3) 選定結果に影響を与えるような、不誠実な行為があったと市長が認めたとき。
- (4) プレゼンテーションにおいて虚偽の説明をしたとき。

なお、契約書は、沼津市ホームページに掲載してある「沼津市業務委託契約約款」を含めるので、事前に確認しておくこと。

(ホームページ>事業者のみなさんへ>入札情報・契約>建設工事関連業務以外の委託>「沼津市業務委託契約約款 (PDF)」)

13 契約締結後

契約者は、市との協議のもと、すみやかに実施計画書（実施体制、連絡体制、工程など）を作成し、市の承認を得ること。

14 提出書類の取扱い

- (1) 提出書類の著作権は、参加者に帰属する。ただし、沼津市が本件の報告、説明、公表等のために必要な場合は、提出書類の内容を無償で使用できるものとする。
- (2) 本件に係る情報公開請求があった場合、提案内容やノウハウ及び提案への評価に関する部分を除き、沼津市情報公開条例に基づき、提出書類を公開する可能性があるものとする。
- (3) 提出書類は一切返却しない。

15 その他

- (1) 本件参加に係る費用は、すべて参加者の負担とする。
- (2) 提出書類における記名・押印は、すべて沼津市競争入札参加資格者名簿（業者名簿）に登録のある者については登録のとおりとし、登録のない者については契約の権限を有する代表者のものとする。

※別表 評価項目

評価項目		配点	合計配点
(1) 企画 提案力	①仕様書に基づき、その目的、条件及び内容を反映した提案内容となっているか	10	60
	②現行計画である「沼津市商工業振興ビジョン」の分析に関する視点が盛り込まれているか。	10	
	③本市の地域性や施策等を理解し、内容の整合性が取れた提案となっているか	10	
	③ビジョン改定にあたって、基礎調査や分析方法などにおいて新規性・独自性のある提案であるか	15	
	④企画提案内容に説得力があり、実現性が高いか	15	
(2) 業務 遂行能力	⑤本業務と同種又は類似業務（総合計画等）について過去の実績が十分なものか	10	40
	⑥本案件を受託した場合の管理責任者となる者が過去に同種又は類似業務（総合計画等）の実務経験があるか	10	
	⑦実施体制、支援体制、役割分担等が具体的な内容となっているか	10	
	⑧業務執行過程が明確にスケジュール化されており、提案内容との整合性が図られているか	10	
		100/100	

ただし、合計点数の平均が 60 点を超えるものがいなかった場合は、契約候補者を選定しない。

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所 在 地
商号又は名称
代表者職・氏名

印

沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル参加申込兼誓約書

標記プロポーザルについて、実施要領に示された内容を確認の上、必要書類を添え参加を申し込みます。

なお、実施要領に定める参加資格の要件をすべて満たしていること、また、参加申込に係る書類に記載したすべての事項について、事実と相違ないことを誓約します。

【連絡先】

所 属 :

氏 名 :

電 話 :

F A X :

E-mail :

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

所 在 地
商号又は名称
代表者職・氏名

印

沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託
契約候補者選定に係るプロポーザル 参加辞退届

標記プロポーザルについて、参加を申し込みましたが、以下の理由により辞退します。

理由

【連絡先】

所 属 :

氏 名 :

電 話 :

F A X :

E-mail :

実施体制調書

- 1 件名 沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託
 2 実施体制

役割	氏名・年齢 所属	実務経験年数・ 資格	担当予定業務	これまでの業務 経験
管理責任者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		
担当者	氏名 _____ (才) 所属 _____	実務経験年数 _____ 年 資格 _____ . _____		

(注1) 配置を予定しているもの全員について記入すること。

(注2) 記入欄が不足するときは、複写して作成すること。

同種業務実績表

- 1 件名 沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託
- 2 同種業務実績

No	契約期間	発注者	契約金額 (千円)	業務名・業務内容
例	令和〇〇年△月～ 令和〇〇年△月	△△市	3,000	△△市地域□□ビジョン策定支援 業務委託 〇〇についての・・・ ※案件の内容にあわせた記載例と すること。
1				
2				
3				
4				
5				

記入の注意点

- ・令和2年度以降の完了済の実績を新しい順に詳細に記載すること。
- ・表の大きさは適宜変更してよいが最大5件までとすること。

工程表

1 件 名 沼津市商工業振興ビジョン改定支援業務委託

2 履行期間 契約締結日から令和8年3月31日まで

実施項目	月	月	月	月

暴力団又は暴力団員等でないこと等に関する表明・確約書

私は、沼津市暴力団排除条例（平成24年条例第22号）を理解し遵守するとともに、下記の内容について相違ないことを表明、確約します。

また、必要と認める場合には、沼津市が関係する機関への照会を行うことについても併せて承諾します。

- 1 私が、現在又は将来にわたって、暴力団（沼津市暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（沼津市暴力団排除条例第2条第2号に該当する暴力団員等をいう。以下同じ。）のいずれにも該当しないこと。
- 2 役員等が、現在又は将来にわたって、前項の暴力団及び暴力団員等又は暴力団及び暴力団員等と密接な交友関係にある者（以下「暴力団等」という。）と次の各号のいずれにも該当しないこと。
 - (1) 暴力団等によって、その経営を実質的に支配されている関係にある。
 - (2) 暴力団等が、その経営に関与している関係にある。
 - (3) 自己、自社若しくは第三者に不正な利益を図り、又は第三者に損害を与えるなど、暴力団等を利用して関係にある。
 - (4) 暴力団等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関係にある。
 - (5) その他役員等又は経営に実質的に関係している者が、暴力団等と社会的に非難されるべき関係にある。
- 3 下請け又は再委託先となる者（下請け又は再委託先が数次にわたるときは、その全てを含む。）が現在又は将来にわたって、前項に該当しないこと。
- 4 これら各条項のいずれかに反したと認められた場合又はこの表明・確約が虚偽の申告であることが判明した場合は、入札参加資格が停止され、又は取り消されても一切異議を申し立てず、また賠償又は補償を求めないとともにこれにより損害が生じた場合は、一切私の責任とすることを確約します。

令和 年 月 日

（宛先）沼津市長

所在地
または現住所
商号または名称
代表者の職・氏名

実印

使用印鑑届 兼 委任状

令和 年 月 日

(宛先) 沼津市長

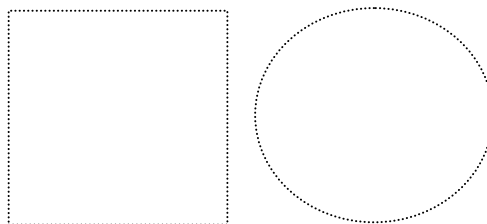
[件名] 沼津市〇〇業務委託

法人(本社)の代表者

住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

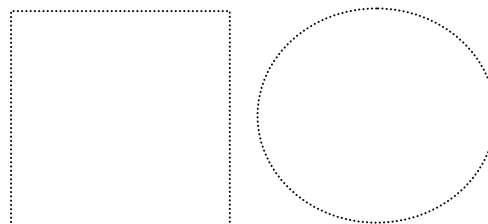
代表者職氏名 _____



実印

上記の法人(本社)代表者名義にてプロポーザルに参加する場合

件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、
代金の請求・受領等一切の手続きにおいて使用する
印について右のとおり届け出ます。



使用印

営業所等に事務を委任する場合

私は、次の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

[委任事項]

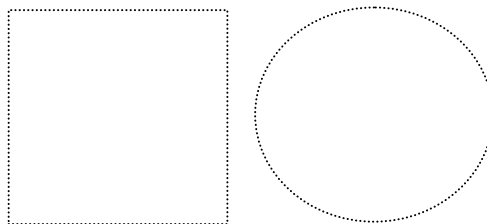
件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、代金の請求・受領等一切の手続きに関する件。
なお、それらの手続きに使用する印は、次のとおり届け出ます。

[委任先]

住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



使用印

記入例

様式 7

使用印鑑届 兼 委任状

令和 年 月 日

参加申込書の日付と同日

(宛先) 沼津市長

[件名] 沼津市〇〇業務委託

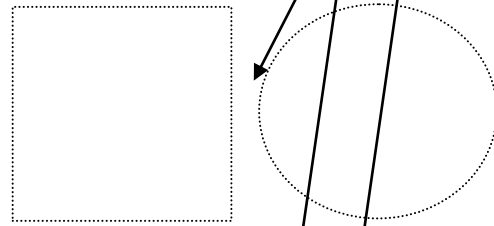
法人(本社)の代表者

代表者印は必須、社印は任意です。

住所(所在地) _____

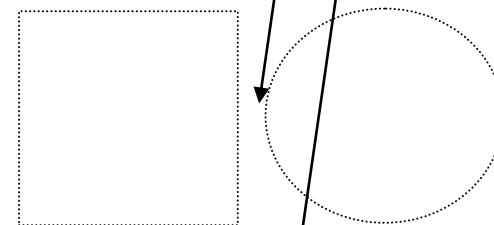
商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



実印

上記の法人(本社)代表者名義にてプロポーザルに参加する場合
件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、
代金の請求・受領等一切の手続きにおいて使用する
印について右のとおり届け出ます。



使用印

営業所等に事務を委任する場合
私は、次の者を代理人と定め、下記の事項を委任します。

[委任事項]

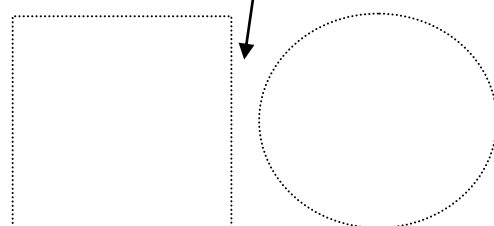
件名のプロポーザルに係る参加申込、見積り、契約、代金の請求・受領等一切の手続きに関する件。
なお、それらの手続きに使用する印は、次のとおり届け出ます。

[委任先]

住所(所在地) _____

商号又は名称 _____

代表者職氏名 _____



使用印

どちらかに